

**ジャパンケーブルキャスト、ケーブルテレビハイブリッドキャストでスマートシティを実現  
長野県伊那市の「ICT ライフサポート・チャンネル」の構築について****ケーブル・アワード2020 第13回ベストプロモーション大賞でグランプリ受賞！**

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟と株式会社イードによるケーブル・アワード2020 第13回ベストプロモーション大賞において、伊那ケーブルテレビジョン株式会社が本事業を通じた取り組みを“ケーブルテレビで未来を暮らそう”と題して応募、見事グランプリを受賞いたしました。

本事業は少子高齢化が進む中で、増える買い物弱者や交通弱者への支援に主眼を置いています。コロナ禍で大きく様変わりしたライフスタイルにもマッチするサービスとして、After コロナ・With コロナ視点でも高く評価されました。

ジャパンケーブルキャスト株式会社（以下、ケーブルキャスト、本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：藤原洋）は、長野県伊那市（市長：白鳥孝）と、伊那ケーブルテレビジョン株式会社（本社：長野県伊那市、代表取締役社長：向山賢悟）のコミュニティチャンネル『いなテレ12』に次世代型技術を用いたスマートシティプラットフォーム（本事業名：『ICT ライフサポート・チャンネル』）を構築しました。本サービスはケーブルテレビのコミュニティチャンネルからテレビのリモコン一つで買い物やタクシーの配車などが容易に利用でき、ケーブルテレビの利用料と併せて一括決済ができるサービスです。

本事業の背景として、長野県伊那市が総務省「令和元年度データ利活用型スマートシティ推進事業」の公募（※1）において、ICTを活用して地域社会の機能・サービスを高度化させ、暮らしの利便性を高めながら、人々が安心・安全に生活できるまちづくりを目的とする、長野県伊那市の『ICT ライフサポート・チャンネル構築事業』が採択され、ケーブルキャストが開発を行いました。

『ICT ライフサポート・チャンネル構築事業』は、ケーブルテレビのネットワークを使い「タクシー配車予約」「買い物」「見守り（安否確認）」などが利用できるサービスです。伊那市では、少子高齢化が進み、買い物弱者や交通弱者が増加する中でケーブルテレビのネットワークと生活支援を結びつけ、地域で暮らし続けることができる環境を整備したいとしています。

ケーブルキャストはこれらのサービスを提供するために、放送と通信を融合させた「ハイブリッドキャスト（※2）」という次世代型の技術を用いて、テレビのリモコンボタンで操作できる一連の運用システムの構築、およびユーザーインターフェース（UI）画面の設計を担いました。2019年12月からの伊那市での開発実証を経て、「乗合タクシー配車予約」「安心見守り」サービスの本運用を順次開始、2020年7月から「商品注文」サービスの本運用開始をもって、全てのサービスが本運用となります。

[長野県伊那市でスタートした3つのサービス]

**■ ゆうあいマーケット（商品注文サービス）**

伊那市で実証が進められているドローン物流や地域ボランティアによる「支え合い買物サービス」の商品注文システムとして、テレビ画面に表示された地元商店の商品を選択し購入すると、ケーブルテレビ契約者の登録住所まで配送されるサービスで、在宅のままの買い物が可能となります。

**■ ぐるっとタクシー（乗合タクシー配車予約サービス）**

目的地と乗車人数や希望到着時間等を設定すると、ケーブルテレビ契約者の登録住所までタクシーが配車されるサービスで、電話をかけてオペレーターを介して配車するような手間を省くことが可能となります。またタクシーの自宅への配車までをテレビ画面の地図上に表示させることでタクシーが今どこにいるのか、あと何分で到着するのかを確認することも可能です。

**■ 安心見守りサービス**

テレビとスマートフォンを連携させて、離れて暮らす高齢者や単身者家族の安否確認が行えるサービスです。見守られる側のテレビが一日中未視聴だった場合、見守る側のスマートフォンにメールで通知することや、見守られる側のテレビ画面上に見守る側がスマートフォンで入力したメッセージを表示させることが可能となります。

## [サービスの特徴]

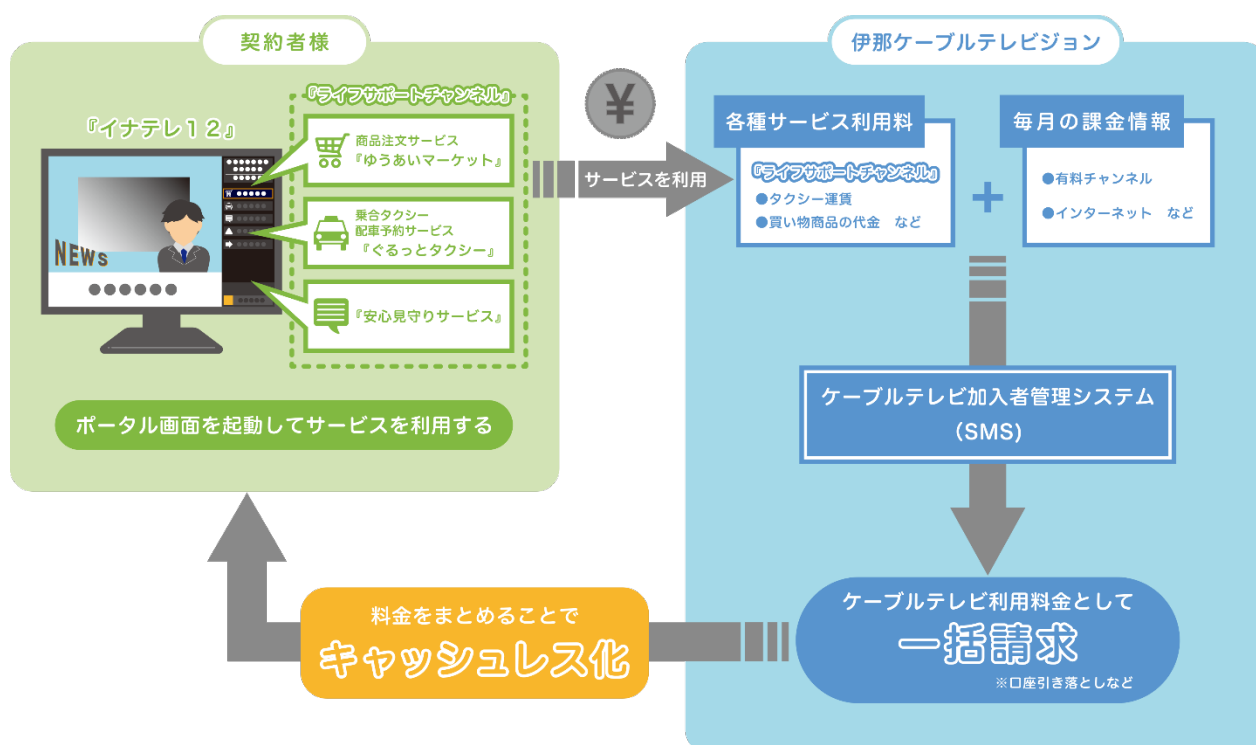
商品代金やサービスの利用料はケーブルテレビの利用料と合算して一括決済（キャッシュレス）が可能です。

実証の中で、「スマートフォンは使えないがテレビのリモコンで簡単に買い物やタクシーの予約ができるのは良い」という感想など、スマートフォンに馴染みの薄い高齢者でも容易に利用できるツールとして評価されました。

また、山間部・過疎地域に暮らす住民や、運転免許を返納した高齢者の生活課題の解決にも役立ちます。

今後はLアラート等の地域災害情報サービスや、伊那市が取り組む医療MaaSによる遠隔医療サービスを加えたスマートシティプラットフォームの実現を目指してまいります。

## 長野県伊那市『ICT ライフサポート・チャンネル』システム概要



(※1) 総務省『令和元年度予算 データ利活用型スマートシティ推進事業に係る採択候補先の選定結果及び提案の追加公募』  
([https://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01tsushin01\\_02000285.html](https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin01_02000285.html))

(※2) ハイブリッドキャスト：ハイブリッドキャストは、放送波の中にインターネット上のコンテンツの取得を指示する制御信号を組み込み、テレビ放送と、HTML5で記述されたWebコンテンツとの融合を可能にする次世代放送サービスです。スマートフォンやタブレット端末との連携も可能なテレビ放送サービスです。ハイブリッドキャストは日本放送協会の登録商標です。

ケーブルキャストは、ケーブルテレビを通じたサービス提供にとどまらず、課題のある地域の暮らしを便利にするサービスを、メディアを越えて提供できるよう取り組んでまいります。

以上

### 本件に関するお問い合わせ

ジャパンケーブルキャスト株式会社

担当：技術・運用本部 企画部 / 営業本部 ケーブルテレビ営業部

電話番号：03-6910-2903 メール：public@cablecast.co.jp